【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の４の７第４項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年２月６日
【四半期会計期間】	第19期第１四半期（自　2018年５月１日　至　2018年７月31日）
【会社名】	フリービット株式会社
【英訳名】	FreeBit Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　田中　伸明
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区円山町３番６号
【電話番号】	03－5459－0522（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員グループ経営管理本部長　　和田　育子
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区円山町３番６号
【電話番号】	03－5459－0522（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員グループ経営管理本部長　　和田　育子
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

１【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2018年９月10日に提出いたしました第19期第１四半期（自　2018年５月１日　至　2018年７月31日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するために四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第一部　企業情報
　第１　企業の概況
　　１　主要な経営指標等の推移
　第２　事業の状況
　　２　経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
　　(1) 財政状態及び経営成績の状況
　第４　経理の状況
　　１　四半期連結財務諸表
　　(1) 四半期連結貸借対照表

３【訂正箇所】

訂正箇所は＿＿＿＿を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第１【企業の概況】

１【主要な経営指標等の推移】

（訂正前）

回次		第18期 第１四半期 連結累計期間	第19期 第１四半期 連結累計期間	第18期
会計期間		自　2017年５月１日 至　2017年７月31日	自　2018年５月１日 至　2018年７月31日	自　2017年５月１日 至　2018年４月30日
売上高	（千円）	9,444,030	10,435,662	38,653,832
経常利益	（千円）	11,574	172,297	1,426,320
親会社株主に帰属する四半期（当期）純損失（△）	（千円）	△306,529	△147,917	△567,313
四半期包括利益又は包括利益	（千円）	△270,887	△108,443	△324,620
純資産額	（千円）	10,801,568	10,433,436	10,675,107
総資産額	（千円）	25,444,739	30,791,124	30,796,561
１株当たり四半期（当期）純損失（△）	（円）	△13.81	△6.66	△25.56
潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益	（円）	―	―	―
自己資本比率	（％）	36.1	27.8	28.8

＜省略＞

（訂正後）

回次		第18期 第１四半期 連結累計期間	第19期 第１四半期 連結累計期間	第18期
会計期間		自　2017年５月１日 至　2017年７月31日	自　2018年５月１日 至　2018年７月31日	自　2017年５月１日 至　2018年４月30日
売上高	（千円）	9,444,030	10,435,662	38,653,832
経常利益	（千円）	11,574	172,297	1,426,320
親会社株主に帰属する四半期（当期）純損失（△）	（千円）	△306,529	△147,917	△567,313
四半期包括利益又は包括利益	（千円）	△270,887	△108,443	△324,620
純資産額	（千円）	10,801,568	10,433,392	10,675,107
総資産額	（千円）	25,444,739	30,791,080	30,796,561
１株当たり四半期（当期）純損失（△）	（円）	△13.81	△6.66	△25.56
潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益	（円）	―	―	―
自己資本比率	（％）	36.1	27.8	28.8

＜省略＞

第２【事業の状況】

２【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（訂正前）

(1) 財政状態及び経営成績の状況

＜省略＞

連結財政状態

当第１四半期連結会計期間末の総資産は30,791,124千円となり、前連結会計年度末と比べて5,437千円減少しました。これは主として、ソフトウエアが396,427千円、現金及び預金が284,884千円減少したものの、リース資産（無形）が582,047千円、のれんが254,524千円増加したことによるものです。

負債は20,357,687千円となり、前連結会計年度末と比べて236,233千円増加しました。これは主として、未払金が497,615千円及び未払法人税等が374,268千円減少したものの、長期借入金が297,946千円及びリース債務（固定）が656,591千円増加したことによるものです。

純資産は、利益剰余金が減少したこと等により、前連結会計年度末と比べて241,670千円減少の10,433,436千円となり、この結果、自己資本比率は27.8%となりました。

（訂正後）

(1) 財政状態及び経営成績の状況

＜省略＞

連結財政状態

当第１四半期連結会計期間末の総資産は30,791,080千円となり、前連結会計年度末と比べて5,481千円減少しました。これは主として、ソフトウエアが396,427千円、現金及び預金が284,928千円減少したものの、リース資産（無形）が582,047千円、のれんが254,524千円増加したことによるものです。

負債は20,357,687千円となり、前連結会計年度末と比べて236,233千円増加しました。これは主として、未払金が497,615千円及び未払法人税等が374,268千円減少したものの、長期借入金が297,946千円及びリース債務（固定）が656,591千円増加したことによるものです。

純資産は、利益剰余金が減少したこと等により、前連結会計年度末と比べて241,714千円減少の10,433,392千円となり、この結果、自己資本比率は27.8%となりました。

第４【経理の状況】

１【四半期連結財務諸表】

（１）【四半期連結貸借対照表】

（訂正前）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2018年４月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2018年７月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,656,143	13,371,259
＜省略＞		
流動資産合計	22,013,295	21,452,664
＜省略＞		
資産合計	30,796,561	30,791,124
＜省略＞		

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2018年４月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2018年７月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,514,185	4,514,185
資本剰余金	3,131,767	3,130,999
利益剰余金	1,995,165	1,688,878
自己株式	△752,710	△752,710
株主資本合計	8,888,407	8,581,352
＜省略＞		
非支配株主持分	1,798,019	1,862,883
純資産合計	10,675,107	10,433,436
負債純資産合計	30,796,561	30,791,124

（訂正後）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2018年４月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2018年７月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,656,143	13,371,214
＜省略＞		
流動資産合計	22,013,295	21,452,620
＜省略＞		
資産合計	30,796,561	30,791,080
＜省略＞		

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2018年４月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2018年７月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,514,185	4,514,185
資本剰余金	3,131,767	3,130,973
利益剰余金	1,995,165	1,688,878
自己株式	△752,710	△752,710
株主資本合計	8,888,407	8,581,326
＜省略＞		
非支配株主持分	1,798,019	1,862,863
純資産合計	10,675,107	10,433,392
負債純資産合計	30,796,561	30,791,080